

プロベナゾール粒剤 ファーストオリゼ箱粒剤	取扱メーカー： 北興, Meiji 原体メーカー： Meiji
成分： プロベナゾール.....20.0%	性状： 淡褐色細粒 毒性： 普通物 消防法： —

【品目特性】

- 植物の防御機構を活性化させることで、いもち病に高い効果を発揮する。
- 特殊製剤により、育苗箱に処理しても、いもち病に対する長期の残効と水稲に対する安全性が期待できる。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【薬効・薬害等の注意】

- 本剤を育苗床土に混和する場合には薬害を生じる場合があるので、下記の注意事項を遵守する。
 - 山土、畑土などを使用する場合は、十分に乾燥させてから使用する。
 - 粒剤を混和した床土は高温多湿での保管をさけ、速やかに使用する。
 - 粒剤が破砕されるような過度な混和はさける。

- 本剤処理後の低温で生育抑制が生じるおそれがあるので温度管理に注意し、適切な育苗に努める。
- 適用作物（稲）の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

【安全対策上の注意】

- 魚類に影響を及ぼすので、本剤を使用した苗は養魚田に移植しない。



【適用と使用法】

作物名	適用病害名	1箱*当り 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	プロベナゾールを含む 農薬の総使用回数
稲 (箱育苗)	いもち病	50g	は種前	1回	育苗箱の床土に 均一に混和する。	2回以内 (移植時までの処理 は1回以内)
	白葉枯病 もみ枯細菌病		は種時 (覆土前)		育苗箱の床土に 均一に散布する。	

* 育苗箱は30×60×3cm、使用土壌約5ℓ